# 第4章 シュレッダー業者の基本的な業務取回し

## 1.シュレッダー業者の業務概要

#### 解体自動車 (廃車ガラ)の引取り

- ・前工程の事業者から解体自動車が搬入された場合、前工程の事業者の引渡報告が行われているかどうかを確認 します。
- ・車台番号を確認して移動報告画面で引取報告を行います。

前工程の移動報告が行われていない場合は引取報告が行えません。

■自動車リサイクル法の対象となる解体自動車(2005年1月1日以降に引取業者が引き取ったものが対象) について、前工程で移動報告が行われていない場合は、前工程の事業者に電話等で確認をし、引渡報告を行っ てもらってください。自動車リサイクル法の対象とならない解体自動車(2004年12月31日以前に引取業 者が引き取ったものが対象)については、従来どおりの慣習に従って処理してください。

#### 破砕処理(シュレッディング)

- ・ASRに異物が混入しないように、解体自動車の破砕を行います。
- ・引き取った解体自動車をチームごとに分けて破砕する必要はありません。
- ・保管場所にASRが溜まったら、指定引取場所との話合いの上で決まった引渡計画に基づき運搬のトラック を手配します。チームごとに分けて運搬していただく必要があります。

#### 計量(台貫)

#### ・ASRを積載する前にトラックを台貫に載せ、トラックのみの重量を計測します。

- ・運搬しようとするチーム分のASRをトラックに積載します。
- ・ASRを積載したトラックを台貫に載せ重量を計測し、トラックのみの重量を差引きしてASRのみの実重量 を算出します。

#### ASR の引渡 報告

- ・電子マニフェストの引渡報告画面を開きます。
- ・チームを特定し、トラックに積載したASRのみの実重量を入力します。
- ・ASR実重量に相当する重量分だけ、電子マニフェストの画面上で車台数を紐付ます。 ( 22、24ページをご覧ください)
- ・情報管理センター [(財)自動車リサイクル促進センター]に引渡報告を行います。

#### 運搬

・引渡報告が完了したら、飛散防止・雨水防止カバーが確実に固定されているかを確認した上で、ASRをチー ムごとの指定引取場所に搬出します。



### 第4章 シュレッダー業者の基本的な業務取回し

## 2. 紐付とは

- ・紐付とは、トラックに積載したASR実重量に相当する分だけ、電子マニフェスト(移動報告)に記載され ている各車台ごとのASR基準重量を割り当てて合計する作業のことです。
- ・紐付したASR基準重量の総和がトラックに積載したASR実重量を超えるようにすることが必要となります。
   ・紐付作業は電子マニフェストの「破砕工程 ASR引渡報告一対象車台の選択」画面(□24ページをご覧ください)で行いますが、考え方は下図のようになっています。

#### 紐付のイメージ



## 3.ASR 基準重量について

#### ASR基準重量とは

ASR基準重量とは、電子マニフェスト(移動報告)における紐付時に基礎となる値であり、指定引取場所に おいて実際に引き取る重量の上限です。予め車台一台ごとに車両装備情報として設定しています。

#### 新型車の算出例

各々の自動車の材料組成データを基にASRとなり得る重量を算出しています。 ただし、通常考えられる水分・土砂、さらには破砕工程差等、考慮が必要な項目については補正を加えてい ます。



既販車のASR基準重量については、材料組成データを収集することが困難であるため、実際に破砕処理実 験を行い発生するASRの実重量と届出車両重量との相関を求め、これに基づいて算出しています(水分な ど補正分を上乗せしています)。



水分等の補正分

実験による相関線

届出車両重量

## 4. 電子マニフェスト画面での紐付作業

### 電子マニフェストの紐付画面

#### 破砕工程-ASR引渡報告-対象車台の選択(JPRS4272)

第2 (E) 和 Aチーム AAAAAA (M), DDD 1081 17777399001 123-687 こののはまましたります。 1085年1月1日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日日 1095年1日日 1095年1日日 1095年1日日 1095年1日日 1095年1日 1095 1095 1095 1095 1095 1095 1095 1095	Im 5 1 5 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 4 2 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		сссссс, ороорр ни	00000000 (#) #25#4	, EEEEEE
АТ-А АЛАААА (В), ВОВ (В) ПЛПТРИН ЦО-62 ВОЛИНИС, АТ ССТ. ВОС ССТ. ВОС	<ul> <li>B (株)、(市) CCCCC</li> <li>単葉素/単葉所名 () 所在地</li> <li>所在地</li> <li>「「市村にの場合は、単田</li> <li>C 自社道教、又は引ばた、</li> <li>C 自動委託 (事業者名等)</li> <li>(二二1)、物料本が重要入が</li> </ul>		CCCCCC, DDODDD -091 KAUTCE815	00000000 (#) #2584	012-3466-3990
АААААА (M), DDD (M) 177777799001 129-667 С.С. Танко С.С. Танко С.	B (株), (物) CCCCC 単元本/単元外名 () 所在地 「「私からの前に」、 (本) 「 本社()の前には、 前川 C 自社()の前、 X()()() C 自社()の前、 X()()() C 自社()、 X()()() ()()()()()()()()()()()()()()()()	CCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCC	сссссс, арарор -юн клителан.	100000000 (M)	012-368-7890
(14)     (17777775946)     (12)-667     (12)-67     (12)	■発表/単発所名 () 所在地 () 学れから連続的してくたた () 単制的した場合は 単算 C 自社道教、又は引渡た C 自社道教、又は引渡た (たまい、制約水が膨ま入が		-09) A/hUTCE#815	\$25 <b>5</b> 4	012-3458-3890
12-62 са. така са. така са. ал са. ал са. ал са. ал са. ал са. така са. ал са. така са. така	新在地 1) 学校会通道にてくため 2) 学校研究の場合は、新聞 C: 自社道教、又は引渡た C: 清潔美紀() 年度者名名 (たぶ))、新聞永知道者入り		-09) Nかしてくだきい	8284	012-368-789
се танен се танен содажениен* 1 опривна атальст 2		н. Цержараскалиинтрите: Ям 4: []	わかしてくたきい		- 19 
са. таная как, ар саждналан <sup>*</sup> 1 • поляна агллот- 2	<ul> <li>() 主動化した場合は、第四</li> <li>() 自社道教、又は引渡た、</li> <li>() 読みまだ() 本面をなる</li> <li>() たまい、</li> <li>() たまい、</li> <li>() たまい、</li> </ul>	いた事業者生く保生運転研作者州を) 消滅 A 12	A力して 5 方きし		
авинени атальт 2	C 2852E ( 48458 C 2852E ( 48468 C 2311, 891698437				
SEMERIL &TANUT	(22). 98498837				
2	COSI. BRANESAS				
2		山方地区, 秋田市中20世紀で地区	*****		
	(A)	PID	商調作成日	MM REE 2	#
3	6		188	100 1100	
			1		1.0
-9					
(+ #H-9	( #H-J -)	第ページ (最新の一覧取得)			· 通前内数 [30件
重台第号	text.	88.	ASR	serram (a) 4	引渡線的対象運行
					interio (territori
34087820	110-5020	NNNNNNNNN	1917		
342879540	## (N-112)	NNNNNNNNN	141	_	
34041390	THE MOULS	ANANANANANA K	- 300	- Contraction of the second se	
Sec. A COMPANY	110 11-1125	A RANNA ANA ANA	101		-
10147000	THE TRACE	A KANNANANANA		_	-
tola Nami	100 11 X123	NUNERRANE			
10127000	THE VEAUES	NENNANANA	201		
1657000	11-3123	NNNNNNNN	10		E
HORTON	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	NNNNNNNN	181	_	
145477820	10-X121	NNNNNNNNN	200	- 5	
14587890	1140 115-1121	NNNNNNNN	210		
10167890	( 11 in ) 100-10225	NNNNNNNNN	220		Π.
34587000	THE 11-1121	NNNNNNNN	10		
340477090	( IF MI ) 110 1023	NNNNNNNN	10		
345477090	(11-X12)	NNNNNNNNN	200		
14587986	340 315-3123	NNNNNNNNN	21.9		
3/047890	11 M 10-3325	NNNNNNNNN	231		E
		and the second se			
34587/000	(PH) 11-1121	NNNNNNNN	23)		
	- 12 24087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400 34087400	- BK-S         2K-S         1           B±BR         B2L           34587000         BH         31-5023           34587000         BH         31-5023			

#### 【トラック積載のASR実重量に合わせて各車台ごとに設定した基準重量を紐付する作業】

- 1) 運搬事業者名情報の欄 1 で『自社運搬、又は引渡先運搬』か『運搬委託』かを選択します。 『運搬委託』を選択した場合は、運搬事業者名と廃棄物処理法上の収集運搬許可番号を入力することが必要です (辞書機能あり)。
- 2)『トラック登録番号』2を入力します(辞書機能あり)。
- 3)『引渡時ASR実重量』3つまり、台貫で計測したASR実重量を入力します。
- 4)『自動紐付』4をクリックするとASR実重量に相当する車台数を自動で選択できます。
  - ・表示としては、引渡報告対象選択欄のチェックボックス 5 に「↓」が入ります。
  - ・同時に、紐付した車台のASR基準重量の総和が『紐付状況』6に自動表示されます。
- 5) 紐付した車台に問題がなければ、『引渡先確定』7 をクリックします。

操作項目	
項目	内容
運搬事業者情報	『自社運搬、又は引渡先運搬』を選払
<b>定</b> 财 <b>争未</b> 日	『運搬委託』を選択 運搬事業者名・収集運搬許可番号を
トラック登録番号 2	運搬するトラックの登録番号を入力
引渡時ASR実重量 ₃	台貫で計測したASR実重量を入力
自動紐付4	ASR実重量に相当する車台数を自動
チェックボックス 5	自動紐付をしない場合、または自動紐 修正する場合のみ使用
引渡先確定7	クリックすると引渡しの対象車台( 紐 確定し情報管理センターへの報告画

#### 【紐付の解除方法】

紐付の解除方法には、2つの方法があります。

- ボックス 5 をクリックしてください。
- 2) 紐付をすべて解除する場合は、『紐付解除』8 をクリックしてください。

注)上記内容は変更される場合があります



1) 紐付したくない車台のチェックボックス 5 をクリックして解除し、代わりに紐付したい車台のチェック